



思考の方法

分類する

Yチャート

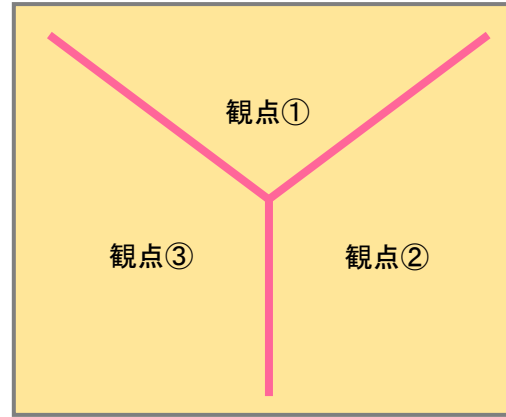
物事をグループ分けすることで、整理され、物事どうしの関係性がわかりやすくなります。
分類するときは観点を明確にします。

Yチャートは、紙面をYの文字を使ってぐり、それぞれに観点を割り当てて分類するためのチャートです。
Yチャートで設定できる観点数は三つですが、紙面をXやWの文字でくぐることで、観点数を四つ、五つと増やして設定することもできます。

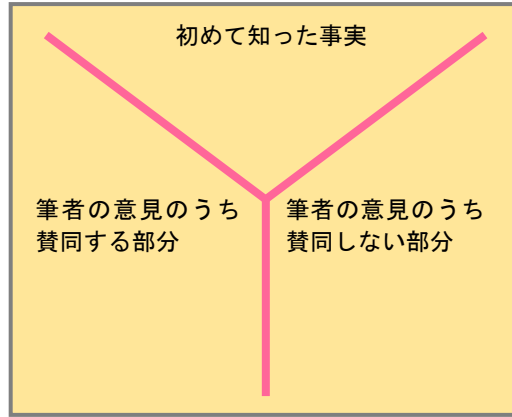
分類することで、新しい考えや見方に気づくこともあるね。



Yチャート



Yチャートの使い方の例



文章を読んで自分の意見や感想を書くとき、頭の中に浮かんだことをそのまま書こうとすると、整理されていない文章になってしまうことがあります。
上の図のように、Yチャートを使うことで、読んだ文章に書かれていた事実と筆者の意見とを区別したり、筆者の意見のうち、自分が賛同する部分と賛同しない部分とを整理したりできます。
このように、自分の意見や感想の中身を目に見えるかたちで分類・整理することで、他の人に伝わる文章を書きやすくなります。



思考の
方法

分類する

Yチャート

Yチャート

